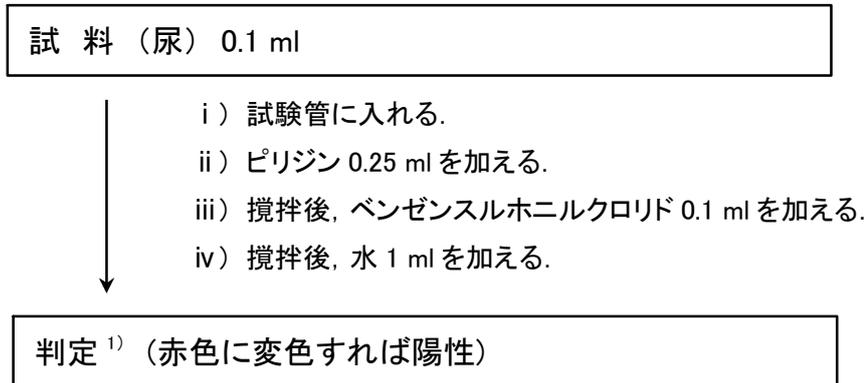


B-2. 馬尿酸

(1) 呈色法(予備試験)

i) 操作法



【注 解】

- 1) 発色後は, 退色の傾向があるので速やかに判定する. 馬尿酸濃度 0.125-2.0 mg/ml の範囲で濃度に応じて色の変化がある.
- 2) トルエン暴露との関係
 1. 死亡例では 0.9-30.0 mg/ml の範囲で報告されている.
 2. トルエン非暴露者の尿からでも馬尿酸は検出される (0.38 ± 0.32 mg/ml, n=182).
 3. 同時に 1.0 mg/ml 馬尿酸水溶液を呈色させて色調を比較する.

【文 献】

1. Takahashi S et al. Jpn J Legal Med 1979;33:352-357.
2. 荻井公一 他. 東女医大誌 1988;7:627-636.
3. 吉田 学 他. 法医学の実際と研究 2003;46:153-157.